

西郷の魅力は——

まず、彼の「志」が芯になっており、
それに彼の素養、勉学、禅修行、斉彬等による薫陶など様々な要素が加味され、
独特のパーソナリティが形成されたものと思われるが、
その決め手は「逆境」ではないだろうか。

「天よ、我に七難八苦を与えたまえ」
といった尼子の山中鹿之助ではないが、
西郷も避けて通れば通れたものを、
逆境に、真正直に、そして真っ向から向かっていった。

二度の遠島のことである。

命も含めて、何ものをも捨てざるを得ぬ状況で自己と向かい合っていた時間。
この時間が、とてつもない味わいを彼に与えた。

**素材のよいモルツを大事に寝かせ、
得も言われぬ香りを付けさせるように、
逆境の島暮らしが、西郷をして二つとない芳香を放つ人格を醸成させた。**

**素質のある人間が命を捨ててかかり、
極限状態におかれて鍛え抜かれると、
こういう人格の奇跡を生じさせることができるのかも知れない。**